

各関連機関の長 殿

(熊本大学・鹿児島大学)
ヒトレトロウイルス学共同研究センター長
上野 貴將
(公印省略)

ヒトレトロウイルス学共同研究センター病態制御部門（神経免疫学分野）
担当教授候補者の募集について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、ヒトレトロウイルス学共同研究センター鹿児島大学キャンパスでは、病態制御部門（神経免疫学分野）を担当する教授候補者を公募することとなりました。

同センターは令和元年に鹿児島大学難治ウイルス病態制御研究センターと熊本大学エイズ学研究センターとの統合により発足し、ヒトに感染し排除が困難な HIV-1、HTLV-1 および HBV 等に対する研究を推進し、感染病態の解明や新しい感染予防・治療法の開発を目指しています。神経免疫学分野の教授には、ウイルス、特に HTLV-1（ヒト T 細胞白血病毒 1 型）によって引き起こされる神経疾患（HAM：HTLV-1 関連脊髄症）に関する研究を担当していただきます。またセンターのミッションを理解し、センターの他分野だけでなく、鹿児島大学医学部等の臨床分野と連携して研究を推進できる人材を要望いたします。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴学（研究科、学部）又は関係機関に適任者がおられましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう、周知方お願い申し上げます。なお、各種様式は本学ホームページ、JREC-IN Portal（研究者人材データベース）又は UMIN からダウンロード可能となっております。

なお、採用後は熊本大学とのクロスアポイントメント制度が適用され、かつ、鹿児島大学は年俸制を導入していることから、年俸制が適用されますことを申し添えます。

敬白

記

1. 応募条件 博士の学位を有する者
2. 提出書類

(1) 履歴書（様式 1）	1 部
(2) 業績目録（様式 2）	1 部
(3) 主要論文別刷又は写し（20 編以内）	1 セット
(4) 小論文：「研究の概要と今後の方向性」及び「医学教育（学部・大学院） についての考え方・抱負」（A4 版用紙使用、各 2,000 字以内）	各 1 部
(5) 推薦書（様式自由、A4 版用紙使用、推薦者のある場合のみ）	各 1 部
3. 応募締切日 令和 7 年 9 月 30 日（火）17 時必着
4. 着任予定日 令和 8 年 4 月 1 日（応募状況等により変更となる可能性があります。）
5. 提出方法 郵送又は所定 URL へのアップロード
【郵送の場合】
「病態制御部門（神経免疫学分野）担当教授候補者応募書類在中」と朱書きし、
レターパックや書留郵便等の配達記録が残る方法で送付してください。
※紙媒体のものと併せて、電子データ（PDF ファイル等）を CD・USB 等で提出願います。
【所定 URL へのアップロードの場合】
事前に、件名を「病態制御部門（神経免疫学分野）担当教授候補者応募」とし、
メールを下記担当係まで送付してください。担当から書類送付先フォルダを案内しますので、
応募期限までに応募書類一式を指定のフォルダにアップロードしてください。
6. 提出先及び問い合わせ先
〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目 21 番 24 号
鹿児島大学研究推進部研究協力課研究支援係
E-mail: kyorioyoku@kwas.kagoshima-u.ac.jp （※を@に置き換えてください。）
TEL: 099-285-3240（直通）

※個人情報の取扱い：応募者から取得した個人情報については、鹿児島大学の職員を採用する目的だけに利用し、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。提出いただいた書類は、論文別刷以外返却いたしませんので、ご了承ください。

※鹿児島大学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取り組みを積極的に推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。支援内容の詳細（取り組み、保育園等を含む各種支援制度等、相談体制等）については、下記のホームページをご覧ください。

（鹿児島大学男女共同参画推進センター <https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsuhime/>）

応募上の注意

1 履歴書（様式1）

- (1) 学歴欄には、高等学校卒業以降に関する事項を記載してください。
- (2) 免許・学位・資格・称号欄には、医師免許等、認定医・専門医・指導医、学位（登録番号や学位記番号等を含む）、その他に関する事項を記載してください。
- (3) 学会活動欄には、加入年月日と所属学会名（各種研究班会議等を含む）、役職名等を記載してください。
- (4) 賞罰・処分歴等欄には、賞罰を受けた場合はその内容を記載し、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分もしくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。無い場合は「なし」と記載してください。
- (5) 職歴・研究歴欄には、職歴（所属、職名、常勤・非常勤の別）と研究歴（所属教室、身分）のほか、海外出張（職務の内容および目的等）、留学等（外国での身分）を記載してください。
- (6) 年については西暦を使用し、月日まで記載してください。
- (7) 履歴書の記載内容に虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ます。

2 業績目録（様式2）…… 右上の「頁：」に通し番号を付して下さい

- (1) 「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」「学会発表」「科学研究費等の取得実績」「提出論文の概要」の区分により、年代の古い順に記載してください。
ただし、「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」については、欧文、和文ごとに区別して記載してください。また、「印刷中」のものについては、受理又は掲載証明書を添付してください。
 - ・欧文の「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」において、応募者が **corresponding author** の場合は「業績目録」の通し番号の前に*を付してください。
 - ・欧文の「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」については、**Impact Factor（2023年のもの）**を記載し、「総説論文」「原著論文」については、被引用回数も記載してください。
 - ・提出論文別刷（20編以内）のうち、特に重要なもの10編には◎印を、その他のものには○印を、「業績目録」「番号」欄の通し番号に付してください。
- (2) 「学会発表」については、特に重要と思われるものを、特別講演、シンポジウム、国際学会、国内学会（一般演題を除く。）等の区分により、年代順に記載してください。
- (3) 応募者の氏名に下線を入れてください。
- (4) 「提出論文の概要」では、◎の10編について作成の上、概要の欄には、研究目的、研究成果、特徴、本人の役割などがわかるように、1編につき200字以内の説明を記載してください。
- (5) その他、業績目録（様式2）の注記を遵守して記載してください。

3 主要論文別刷又は写し

- (1) 業績目録と照合しやすいように業績目録の番号（例：原著 95、症例報告 10 等）をデータ件名に記載してください。

【郵送で提出の場合】

- (2) 自薦のもの20編以内の電子ファイル（PDF等）をCD・USB等の記憶媒体に保存の上、ご提出ください。
- (3) 論文別刷が保存された記憶媒体は選考終了後に返却いたします。

4 小論文：「研究の概要と今後の研究方向」及び「医学教育（学部・大学院）についての考え方・抱負」

- (1) 研究の概要（提出論文別刷との関連を明らかにし、独創性及び共同研究での役割等も考慮して）と今後の研究方向について2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。
- (2) 医学教育（学部・大学院）に対する考え方・抱負について、2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。

5 推薦書（様式自由、A4版用紙使用、推薦者のある場合のみ）

推薦書をご提出いただいた場合は、推薦者へ推薦書の内容について確認させていただくことがございますので、ご承知おきください。

6 その他

- (1) 書類は、黒色で鮮明に記載してください。
- (2) 論文別刷以外の応募書類等は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。
- (3) 選考過程において、講演やプレゼンテーション等をお願いする場合がありますので、予めご了承願います。